

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 3月31日

事業所名 多機能型事業所 いくま

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	10	1	0	学校が長期休暇の時など狭く感じられることはあるが、その都度、環境設定を行い事故無く過ごせるよう配慮しています。
	2	職員の配置数は適切である	7	4	0	普段は利用者が安全に活動できるよう職員配置はしてあるが、学校が長期休暇中は職員数に不安を感じることもある。安全面を考慮し、状況に応じて活動内容を変更するなど対応しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	1	4	主に重症児を対象としています。特にリラックスして過ごせる空間を提供できるよう、マットやクッションチェアなどを配置しある程度の広さを確保しています。
業務改善	4	業務改善を進めるために、広く職員が参画しているか	3	7	1	定期的に話し合いの場を持っているわけではありませんが、その都度気があれば職員間で共有し改善・対応をしています。
	5	保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	5	0	年に1回のアンケートや送迎時、お迎えの時など要望等があればその都度対応しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9	2	0	ホームページにて公表しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	2	9	外部評価は実施していません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	5	3	外部研修会やセンター全体での研修会に参加しています。参加できない場合でも、後日研修会のDVDを視聴し資質向上に努めています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、個別支援計画を作成しているか	11	0	0	
	10	子どもの状況を把握するために、標準化された個人調査票などのアセスメントツールを使用しているか	8	2	1	利用開始時に使用しているものはあります。その後は利用時の記録等により状況把握しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	5	2	担当者が中心となって立案しているが、活動の中で参加職員の意見を取り入れながら臨機応変に行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	11	0	0	今年度はできていないが、年に数回、外部(地域)の方々に来ていただき、楽器の演奏などお楽しみ会として開催しています。
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	5	0	朝のミーティング時に利用者についての申し送り(注意事項)、職員の役割分担の確認をしています。
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1	8	2	活動内容によっては行う時もありますが、毎回ではない。気付いたことを言い合える雰囲気づくりをしています。
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10	1	0	
	16	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	3	0	
17	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	5	0	主に児童発達支援管理責任者や担当者が出席しています。	
関	18	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	1	0	学校から年間行事予定表をもらい、トラブルなく実施できています。
	19	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	9	2	0	就学時には、児童発達支援管理責任者や担当者が移行支援会議に参加し、情報共有しています。

関係機関や保護者との連携	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	5	0	移行支援会議や対象児の見学時に情報提供し、スムーズに移行できるよう努めています。
	21	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0	4	7	積極的な関わりはありませんが、機会があれば連携していきたいと思います。
	22	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	3	7	現在、協議会への参加はしていません。松江市の放課後等デイサービス連絡会に参加しています。
	23	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	2	0	
	24	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	2	8	保護者に対し、子供との関わり方、支援方法など気付いたことなどあれば、伝えるようにしています。
保護者への説明責任等	25	支援内容、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	7	0	契約時やその他相談があればその都度丁寧な説明を心がけています。
	26	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9	2	0	送迎時やお迎え時、連絡ノート、電話など色々な形で必要に応じて助言や支援をしています。
	27	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	3	8	保護者参加の行事を企画し案内しています。
	28	保護者からの苦情や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	4	0	苦情に関する説明は契約時に行うとともに、センター内にも掲示し周知している。苦情があれば、センター内の委員会を通して迅速に対応するようにしています。
	29	定期的におたより等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	0	0	
	30	個人情報に十分注意している	11	0	0	
	31	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10	1	0	
非常時等の対応	32	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	4	5	事業所としては行っていませんが、センターとの合同行事に参加していただき交流を図っています。
	33	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	3	3	事業所を含むセンター全体として各種マニュアルは策定しています。保護者への具体的な周知は不十分なところがあります。
	34	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	4	1	定期的にセンター全体の避難訓練に参加しています。今年度はさらに具体的な動きを取り入れていきます。
	35	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	11	0	0	
	36	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10	1	0	
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	4	0	事業所だけでなく、センター全体の報告を確認することで注意喚起をしています。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	5	0	研修会に参加するとともに、日頃から注意しあえるような関係作りに努めています。
39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	10	1	0	どうしてもやむを得ない場合は、保護者に説明し了解を得るとともに、時間や方法等記録しています。個別支援計画にも記載しています。	